

令和6年度

入学者選抜募集要項



沖縄県立 真和志高等学校

所在地 〒902-0072 沖縄県那覇市字真地248番地

電話 (098) 833-0810・834-3068

FAX (098) 834-5281

令和6年度 入学者選抜募集要項

沖縄県教育委員会の定める「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき下記のとおり令和6年度入学生を募集する。

※募集定員および通学区域

課程	学科	コース	学級数	募集定員	通 学 区 域
全日制 (単位制)	みらい福祉科		1	40	県 全 域
	普通科	クリエイティブアーツ コース	1	40	県 全 域
		普通コース	3	120	那覇市，浦添市，西原町，南風原町 伊平屋村，伊是名村，伊江村，本部町（水納中学校区域のみ），うるま市（津堅中学校区域のみ），南城市（久高中学校区域のみ），南大東村，北大東村，座間味村，渡嘉敷村，粟国村，渡名喜村，多良間村，竹富町，与那国町 * 上記以外から入学しようとする者は，「沖縄県立高等学校の通学区域に関する規則」第3条2に基づくものとする。
	合 計		5	200	

※各コースの目標・特色・概要

課程	学科	コース	目 標 ・ 特 色 ・ 概 要
全日制 (単位制)	みらい福祉科		福祉に関する基礎的知識と基本的技能を習得させ、次代を担う福祉人材の育成を目指す。充実した校内外実習や地域連携事業，ボランティア活動等を通して介護・福祉関連職業に従事する資質と能力を育成し，進学・就職活動を支援する。 県内唯一の介護福祉士養成高校で，在学中の介護福祉士国家試験合格をはじめとする様々な資格取得を目指す。
	普通科	クリエイティブアーツ コース	美術教育を通し，表現力を伸ばして感性豊かで創造的な人間を育成する。美術の基本的な知識や技法を習得させるとともに，上級学校への進学を支援し，専門的技術者の育成を目指す。 2年次より次の3つの専攻に分かれる。 ■イラストレーション・まんが表現専攻 ■写真・映像デザイン専攻 ■陶芸専攻
		普通コース	基礎基本を定着させ，幅広い学力を養成し生徒個々の進路目標の実現を目指す。県内外の大学・短大・専門学校等への進学を支援するとともに，多様な資格取得等とおし，就職の支援も行う。単位制の特色を生かし，情報一般や語学等の幅広い科目を修得させ，生涯学習社会に対応できる能力を育成する。

I 推薦入学

1 出願資格

次の(1)及び(2)に該当する者で、中学校等の校長が推薦する者

- (1) 沖縄県内の中学校等を令和6年3月に卒業見込みの者
- (2) 推薦入学志望学科に対する目的意識が明確であり、かつ、当該学科への興味、関心及び適性を有する者

2 出願の要件

志願者は、次の(1)又は(2)の要件を満たしている者とする。

- (1) 次に掲げる諸活動の実績等について自分を表現すること（以下「自己表現」という。）ができること。なお、当該活動の実績については、証明する資料（賞状、認定証等）の写し（A4版）を提出すること。また、団体競技等に関しては、出場を証明できる資料を添付すること。
(ア) 文化活動 (イ) スポーツ活動 (ウ) 社会活動
(エ) ボランティア活動 (オ) 資格取得等の活動
- (2) 次に掲げる分野について表現すること（以下「個性表現」という。）ができること。
(ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野
(イ) 文芸、研究等の分野
(ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野
(エ) 留学等の体験的分野

3 募集人員

学 科	コース名	人員	備 考
	みらい福祉科	14	募集定員の35%程度
普 通 科	クリエイティブアーツ コース	10	募集定員の25%以内
	普通コース	24	募集定員の20%以内

4 出願期間

令和6年	1月15日(月)	9:00~16:00
	1月16日(火)	9:00~16:00

※ 郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、特別の事情があつて遅れることが予想される場合は、事前に本校校長にその旨連絡すること。

- (1) 受付場所は、本校会議室とする。
- (2) 出願書類は、学科別、コース別に振り分けて提出すること。
(学区外の場合は備考欄に明記すること)

5 出願書類および入学考査料

中学校等の校長は(1)の書類に入学考査料を添えて一括して提出すること。

(1) 出願書類

	書 類	様 式	備 考
1	推薦入学志願書	推薦第1号様式	
2	推薦申請書	推薦第2号様式	
3	推薦入学志願者名簿	推薦第3号様式	学科別, コース別に各一部。 (学区内・学区外を明記する)
4	写真票	推薦第6号様式	出願の日前6ヶ月以内に撮影したものとし, カラー・白黒いずれも可とする。正面, 上半身, 脱帽, 縦4.5cm×横3.5cm程度のもの。
5	調査書	第2号様式	「各教科の学習の記録」の3年の欄は12月までのものとする。
6	住民票謄本等		出願の日前3か月以内に発行されたもので, 普通科普通コースに出願するもののみ提出とする。 ※マイナンバー記載なし。本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば, 住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。
7	確約及び証明書	第5号様式	通学区域に関する規則別表第2に掲げる地域から出願する者。
8	実績証明書類		「自己表現」で出願する者のみ提出。顕著な実績を証明する書類(賞状・認定証等)の写しをA4サイズ, 3枚以内で提出。

(2) 入学考査料 2, 200円

6 出願書類作成上の注意事項

- (1) 出願書類の作成にあたっては, 「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づいて作成すること。
- (2) 志願は第一希望学科・コースのみとする。
- (3) 出願書類は学科別, コース別に振り分けて作成すること。
- (4) 「個性表現」志願者で面接の際, 演技等の実演を希望する者は推薦第2号様式(乙)の「表現の具体的方法」の欄にその旨を記入する。
- (5) 郵送で手続きをする場合は, 必ず書留郵便にすること。

7 選抜の方法

- (1) 中学校等の校長から提出された推薦入学志願書(推薦第1号様式), 調査書(第2号様式), 推薦申請書(推薦第2号様式)及び面接等の結果を総合的に判断し, 本校の「令和6年度推薦入学合否判定基準」に基づいて決定する。
- (2) 「クリエイティブアーツコース」の志願者は上記(1)に加え, 実技検査と美術に関する作品またはポートフォリオの提出を課す。

ア 実技検査

- ① 発想の豊かさを見るための平面領域の実技検査。(デッサン力を試すものではない。)
- ② 実技検査に必要な着彩用具は学校側で準備します。

イ 作品またはポートフォリオの提出

受検生がこれまでに制作した作品, または, 作品をまとめたポートフォリオを提出すること。

<作品について>

- ① 形や大きさは問わないが, 持参の難しい大きな立体物や重量物は写真に撮り, 説明文と一緒にポートフォリオにして提出する事。
- ② DVDの映像作品は3分以内にまとめること。
- ③ デジタルデータによる作品の場合は, ノート型パソコン等を持参して, 作品が見られる状態にすること。

<ポートフォリオについて>

- ① 作品は一点一点見やすいようにまとめること。
- ② ポートフォリオは市販のA4程度のクリアブック等でもよく, ページ数や製本などは限定しない。

<注意事項>

- ① 作品またはポートフォリオは面接の日に各自で持参すること。
- ② 個性表現での作品の紹介等の発表を予定している場合、ここで提出する作品またはポートフォリオとは別の作品を用意すること。
- ③ 作品またはポートフォリオ全てに必ず以下の様式の「制作証明書」を添付すること。

12cm

制作証明書	
(真和志高等学校クリエイティブアーツコース推薦入試用)	
受検番号	氏名
作品名	
7 cm	<p style="text-align: center;">この作品は上記の者が制作したことを証明します。</p> <p style="text-align: center;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: center;">_____ 中学校</p> <p style="text-align: center;">校長 _____ 公印</p>

8 面接及び実技検査 (実技検査はクリエイティブアーツコースのみ)

(1) 日 時 令和6年1月18日(木)

(2) 集合時間 14:00

(3) 集合場所 本校視聴覚教室(大)

(4) 日 程

みらい福祉科		普通科 (クリエイティブアーツコース)		普通科 (普通コース)	
14:00~ 14:30	オリエンテーション	14:00~ 14:30	オリエンテーション	14:00~ 14:30	オリエンテーション
14:30~	面 接	14:30~ 15:00	実 技 試 験	14:30~	面 接
		15:00~ 15:10	休 憩		
		15:10~	面 接		

(5) その他

- ① 受検生は中学校所定の制服で登校すること。
- ② 左胸に名札を付けること。
(名札の規格はⅡ 一般入学「10 受検生への注意事項」に準ずる。)
- ③ 面接等は、提出された推薦申請書(推薦第2号様式)に記載された申告内容に基づき自己表現及び個性表現も併せて実施する。

9 選抜結果の通知及び入学の確約

- (1) 選抜の結果については、令和6年1月30日（火）までに推薦に基づく選抜結果の通知書（推薦第4号様式）により中学校等の校長を通じて本人に通知する。
- (2) 入学確約書（推薦第5号様式）は、中学校等の校長を経由して、令和6年2月5日（月）までに本校校長に提出しなければならない。
- (3) 入学確約書を提出した者は、県内外を問わず、他の公立高等学校（特殊教育諸学校高等部を含む）に出願してはならない。

10 合格発表及び入学手続き・内定者集会

- (1) 令和6年2月5日（月）までに入学確約書の提出のあった者については、令和6年3月14日（木）に本校にて推薦合格者として発表する。
- (2) 入学手続きについては、合格発表後指示する。
- (3) 推薦入学合格内定者集会を令和6年2月16日（金）15：00より本校で行う。推薦入学及び一般入学の全合格者オリエンテーションを令和6年3月28日（木）に行う。（会場及び時間については合格者へ連絡する）

11 選択科目の希望調査について

出願時に、各中学校等を通して選択科目希望調査用紙を配布する。令和6年2月16日（金）の推薦入学合格内定者集会で回収を行うので、保護者と十分検討し記入しておくこと。

12 その他

- (1) みらい福祉科においては、介護施設等での現場実習（計50日間）を行うための強い意志と健康な心身を有する者が望ましい。
- (2) 推薦入学選抜の結果、不合格になった者は、県立高等学校の一般入学に出願することができる。この場合にあつては、入学者選抜実施要項の定めるところにより、新たに関係書類を提出するものとする。ただし、入学考査料については免除する。この場合沖縄県立高等学校授業料等徴収条例施行規則（昭和47年沖縄県教育委員会規則第11号）に定める入学考査料減免申請書を提出するものとする。

Ⅱ 一 般 入 学

1 出願資格

- (1) 中学校等を令和6年3月に卒業見込みの者
- (2) 中学校等を卒業した者（以下「過年度卒業者」という）
- (3) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者
- (4) 特にみらい福祉科においては、目的意識を明確に有する者

2 出願期間

令和6年	2月7日（水）	9：00～16：00
	2月8日（木）	9：00～16：00

※ 郵送の場合もこの期限までに必着のこと。ただし、特別の事情があつて遅れることが予想される場合は、本校校長にその旨連絡すること。

- (1) 受付場所は、本校会議室とする。
- (2) 出願書類は、学科別、コース別に振り分けて提出すること。

3 出願書類および入学考査料

中学校等の校長は(1)の書類に入学考査料を添えて一括して提出すること。

(1) 出願書類

NO	書 類	様 式	備 考
1	入学志願書	第1号様式	
2	調査書	第2号様式	
3	入学志願者名簿	第3号様式	学科別, コース別に各一部。 (学区内・学区外を明記する)
4	県外からの入学志願のための許可願	第4号様式	募集年度の1月25日までに沖縄県教育委員会教育長の許可を得た者。
5	確約及び証明書	第5号様式	通学区域に関する規則別表第2に掲げる地域から出願する者。
6	健康診断書	第8号様式	過年度卒業者のみ。(募集年度の1月以降に発行されたもの。)
7	住民票謄本等		出願の日前3か月以内に発行されたもので、普通科普通コース(第二志望含む)に出願するもののみ提出とする。 ※マイナンバー記載なし。本人・保護者等の氏名・続柄記載あり。必要事項の記載があれば、住民票抄本・住民票記載事項証明書でも可。
8	入学考査料減免申請書	第11号様式	推薦入学試験の結果, 不合格となった者のみ。
9	写真票	第15号様式	出願の日前6ヶ月以内に撮影したものとし, カラー・白黒いずれも可とする。正面, 上半身, 脱帽, 縦4.5cm×横3.5cm程度のもの。

(2) 入学考査料 2, 200円

4 出願書類作成上の注意事項

- (1) 出願書類の作成にあたっては, 「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づいて作成すること。
- (2) 志願は第二志望学科, コースまで記入することができる。
 - ① その際, 「入学志願書」「入学志願者名簿」だけでなく, 「調査書」の志望学科第一, 第二の欄にも, 普通科を志望する際は, 普通コース, クリエイティブアーツコースを明記すること。
 [調査書に関しては, 志望学科のスペースが小さいので略しての記入を可能とする。
 普通科(普通コース)⇒普(普) 普通科(クリエイティブアーツコース)⇒普(クリエ)]
 ※ 11～12ページの記入例をご参考下さい。
 - ② 第一志望, 第二志望とも普通科のコースを希望した場合は, みらい福祉科を志願できない。
 - ③ みらい福祉科を志願し, 普通科を第二志望とする場合は, 普通科から1コースのみ記入する。
- (3) 出願書類は学科別, コース別に振り分けて作成すること。
(学区外の場合, 備考欄に明記すること)
- (4) 郵送で手続きをする場合は, 必ず書留郵便にすること。

5 志願変更及び手続

(1) 志願変更申し出期間

令和6年	2月14日(水)	9:00～16:00
	2月15日(木)	9:00～16:00

(2) 入学志願書取り下げ及び再出願期間

令和6年	2月20日(火)	9:00~16:00
	2月21日(水)	9:00~16:00

(3) 受付場所は、本校会議室とする。

(4) 手続きは、「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づいて行う。

(5) 第二志望(コースの場合は、第2希望)の変更については、志願状況に関わらず、取消や追加も含めて志願変更ができる。

(6) 志願変更者の決定方法

志願変更希望者が、志願変更可能な人員を上回る場合は、本校入学者選抜委員長の管理のもと公正な抽選で決定する。抽選は志願変更希望者の所属する中学校等の校長又は当該中学校等の委任する者がこれにあたる。

6 選抜の方法

「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づいて行う。

7 学力検査・追検査

(1) 場 所 本校及び委託・出張検査場

(2) 期 日 令和6年3月6日(水)、7日(木)

(3) 集合時間および場所

1日目 3月6日(水) 9:00 体育館

2日目 3月7日(木) 9:30 各検査控室

※P8表2の受検生集合時間と異なりますので
ご注意ください。

(4) 時間割表(表1)及び日程表(表2)

(表1)

時限	第1時限(50分)	第2時限(50分)		第3時限(50分)
月日	10:00~10:50	11:15~12:05		13:15~14:05
第1日目 3月6日(水)	国 語	理 科	昼食 55分	英 語
第2日目 3月7日(木)	社 会	数 学		面 接

※本校の集合時間は9:00です。

※本校の集合時間は9:30です。

(表2)

時 刻	時間	第1日目 (3月6日)	第2日目 (3月7日)
9:15 ~9:45	30分	受検生集合、点呼	
9:45 ~10:00	15分	教室入場, 出欠調べ, 検査の指示説明, 問題配布	教室入場, 出欠調べ, 検査の指示説明, 問題配布
10:00 ~10:50	50分	第1時限 (国 語)	第1時限 (社 会)
10:50 ~11:05	15分	休 憩	休 憩
11:05 ~11:15	10分	教室入場, 問題配布	教室入場, 問題配布
11:15 ~12:05	50分	第2時限 (理 科)	第2時限 (数 学)
12:05 ~13:00	55分	昼 食	昼 食
13:00 ~13:15	15分	教室入場, 問題配布	面 接 (13:15 より)
13:15 ~14:05	50分	第3時限 (英 語)	

8 面接

学力検査第2日目 3月7日(木)の13:15より一般入試受検者全員に対して面接等を行う。

9 合格発表

令和6年3月14日(木)9:00, 本校内にて発表(掲示)する。発表(掲示)後, ホームページにも掲載し, 出身中学校等の校長に対して文書で通知する。推薦入学及び一般入学の全合格者オリエンテーションを令和6年3月28日(木)に行う。

学力検査の得点については, 「口頭による申し出により本人へ情報提供」として開示する。請求期間は令和6年度における第2次募集の合格発表の日から1ヶ月以内。

10 受検生への注意事項

- (1) 受検生は各人の受検番号と受検する教室を事前に確認しておくこと。
(3月5日(火)の15:00~16:00)
- (2) 受検当日は絶対に遅刻しないこと。
- (3) 検査場には, 次のものを携行すること。
HB以上の濃さの黒鉛筆(シャープペンシルも可。鉛筆は和歌・格言等が印刷されているものは不可。)プラスチック製の消しゴム, コンパス, 定規(三角定規は可, 分度器及び分度器機能付き定規・コンパス, 三角スケールは不可), また, 鉛筆キャップ, 鉛筆削り(電動式・大型のもの・ナイフ類は不可), 時計(ただし, 辞書, 電卓, 端末等の機能があるもの・キッチンタイマー・大型の物は不可。通信機能を持つウェアラブル端末等も不可。), 眼鏡, ハンカチ(無地のタオルも含む), 目薬, ティッシュペーパー(袋又は箱から中身だけを取り出したもの)を机の上に置くことができる。
- (4) 受検生は両日とも中学校所定の制服で登校すること。
- (5) 検査日の2日間は, 昼食(弁当)を各自持参し, 校外への外出を禁止とする。
- (6) 受検の際は, すべて監督者の指示に従うこと。
- (7) 監督者の「始め」, 「やめ」の合図を十分に守ること。
- (8) 解答が早く済んでも, 「退場」の合図があるまでは離席しないこと。
- (9) 問題の解答は, 注意事項や問いをしっかりと読んでから始めること。
- (10) 書き損じた場合は, 消しゴムでしっかり消してから, それぞれの欄にはっきりと書くこと。
- (11) 検査中は質問を許さない。ただし, 印刷に不明瞭なものがある場合は, 無言で挙手する。
- (12) 検査中にトイレに行きたくなった時, 又は健康状態に異常が生じた場合は, 無言で挙手する。
- (13) 携帯電話等, 電子機器は検査場に持ち込まないこと。
- (14) 受検生は, 受検期間中, 下記の様式の名札を左胸につけること。

8 cm

5 cm

出身 中学校
受 検 番 号
氏 名

11 選択科目の希望調査について

出願時に、各中学校等を通して選択科目希望調査用紙を配布します。学力検査2日目の面接時に回収を行うので、保護者と十分検討し記入しておくこと。

Ⅲ 第 2 次 募 集

推薦及び一般入学選抜による合格者が募集定員に満たない時、第2次募集を行う。

1 出願資格及び通学区域

- (1) 出願できる者は、学力検査を受検し、県立高等学校に合格しなかった者とする。
- (2) 通学区域は県全域とする。

2 出願期間

令和6年	3月15日(金)	9:00~16:00
	3月18日(月)	9:00~16:00

※ 郵送の場合も上記の期限までに必着のこと。ただし、特別の事情があつて遅れることが予想される場合は、事前に本校校長にその旨連絡すること。

- (1) 受付場所は、本校会議室とする。
- (2) 出願書類は学科別、コース別に振り分けて提出すること。

3 出願書類および入学考査料

中学校等の校長は(1)の書類に入学考査料を添えて一括して提出すること。

(1) 出願書類

	書 類	様 式	備 考
1	第2次募集入学志願書	第9号様式	
2	調 査 書	第2号様式	一般入学で提出したものと同一のもの。
3	第2次募集志願者名簿	第10号様式	学科別、コース別に各一部。
4	確約及び証明書	第5号様式	通学区域に関する規則別表第2に掲げる地域から出願する者。
5	学考査料減免申請書	第11号様式	

(2) 入学考査料 1,100円

4 出願書類作成上の注意事項

- (1) 出願書類の作成にあたっては、「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づいて作成すること。
- (2) 志願は第二志望学科、コースまで記入することができる。
 - ① その際、「入学志願書」「入学志願者名簿」だけでなく、「調査書」の志望学科第一、第二の欄にも、普通科を志望する際は、普通コース、クリエイティブアーツコースを明記すること。
〔 調査書に関しては、志望学科のスペースが小さいので略しての記入を可能とする。
普通科(普通コース)⇒普(普) 普通科(クリエイティブアーツコース)⇒普(クリエ) 〕
※ 11~12ページの記入例をご参考下さい。
 - ② 第一志望、第二志望とも普通科のコースを希望した場合は、みらい福祉科を志願できない。
 - ③ みらい福祉科を志願し、普通科を第二志望とする場合は、普通科から1コースのみ記入する。
- (3) 出願書類は学科別、コース別に振り分けて作成すること。
- (4) 郵送で手続きをする場合は、必ず書留郵便にすること。

5 志願変更及び手続

- (1) 入学願書取り下げ及び再出願

令和6年	3月19日(火)	9:00~16:00
------	----------	------------

- (2) 受付場所は、本校会議室とする。
(3) 手続きは、「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づいて行う。

6 選抜の方法

「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づいて行う。

7 面接

- (1) 日 時 令和6年3月22日(金)
(2) 集合時間 14:00
(3) 集合場所 本校視聴覚教室(大)
(4) 受検生は中学校所定の制服で登校すること。
(5) 左胸に名札を付けること。(名札の規格はⅡ一般入学「10 受検生への注意事項」に準ずる。)

8 合格発表

令和6年3月27日(水) 9:00, 本校にて発表(掲示)する。発表(掲示)後, ホームページにも掲載し, 出身中学校等の校長に対して文書で通知する。推薦入学及び一般入学および第2次募集の全合格者オリエンテーションを令和6年3月28日(木)に行う。

IV 追 検 査

インフルエンザなど学校保健安全法で出席停止の扱いが定められている感染症, 急な入院等, やむを得ない事由により, 学力検査の全部又は一部を受けることができなかった者は, 追検査を受検することができる。また, 追検査で不合格となった者は追検査第2次募集へ出願することができる。

追検査の期日は, 令和6年3月18日(月)及び19日(火)とし, 追検査第2次募集の期日は, 3月26日(火)とする。

追検査の合格発表は, 令和6年3月25日(月)とし, 追検査第2次募集の合格発表は, 3月27日(水)とする。

その他詳細については, 別に定める。

(「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に従う)

V そ の 他

本募集要項に記載されていない事項については, 沖縄県教育委員会の定める, 「令和6年度沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に従う。

各提出書類の記入例

※真和志高校には普通科「普通コース」, 「クリエイティブアーツコース」の2コースと「みらい福祉科」があります。
提出書類には必ず, どの学科・コースを希望するのかを下記のように記入をお願いします。

【入学志願書の例】

① 普通科のみを志願する場合 (第1号様式)

入 学 志 願 書

受験番号	※
------	---

志 望	第一志望	(全日 ・定時)制課程 ()部 特募 普通科	第一志望	(全日 ・定時)制課程 ()部 特募 普通科
	※ (全日・定時)制課程	第二志望	※ (全日・定時)制課程	
	()部 特募	普通科のみを受検する場合は, 第一志望の 枠内のみを記入し, コースの第1希望, 第2 希望は, この枠内に記入します。		部 特募

② みらい福祉科を第一志望, 普通科を第二志望とする場合 (第1号様式)

入 学 志 願 書

受験番号	※
------	---

志 望	第一志望	(全日 ・定時)制課程 ()部 特募 みらい福祉科	第二志望	(全日 ・定時)制課程 ()部 特募 普通科
	※ (全日・定時)制課程	第二志望	※ (全日・定時)制課程	
	()部 特募	みらい福祉科を第1志望, 普通科・普通 コースを第2志望コースとする場合には, この枠 内に記入します。(必ずコースの記入をする)		部 特募

【調査書の記入例】

① 普通科クリエイティブアーツコースを第一志望、普通コースを第二志望とする場合
(第2号様式)

調 査 書

ふりがな	まわし	たろう	男 女
氏名	真和志	太 郎	
生年月日	年	月 日生	
現住所			

受 検 番 号	志 望 学 科	第一	第二
		普 (クリエ)	普 (普)

※
コースの第1希望、第2希望を
入学志願書と同じコース名で
記入して下さい。

② みらい福祉科を第一志望、普通科普通コースを第二志望とする場合
(第2号様式)

調 査 書

ふりがな	まわし	たろう	男 女
氏名	真和志	太 郎	
生年月日	年	月 日生	
現住所			

受 検 番 号	志 望 学 科	第一	第二
		みらい福祉	普 (普)

※
みらい福祉科を第1志望、
第2志望を普 (普) とし、
入学志願書と同じコース名で
記入して下さい。

【入学志願者名簿の記入例】

(第3号様式 (甲))

年度
入 学 志 願 者 名 簿

沖縄県立 _____ 高等学校
(全日) 定時) 制課程 普通 科 (普通 _____ (コース) ・ 部)
〇 〇 〇 中学校 校長 〇 〇 〇 〇 印

通し 番号	受 検 番 号	氏 名	第 二 志 望 (第2希望コース)	備 考
1		真和志 太 郎	クリエイティブアーツコース	過卒
2		那 覇 一 郎	_____アーツコース	学区外
3				

第2志望は、入学志願書
と同じ学科・コース名で記入
して下さい。第2志望が
ない場合は斜線を引く。

過卒(全学科)、
学区外(普通コー
ス)は備考欄に必ず
明記して下さい。

※第2次募集の提出書類に関しても、上記例に準じて記入をお願いします。
(制作証明書様式)

制作証明書 (真和志高等学校クリエイティブアートコース推薦入試用)	
受検番号	氏名
作品名	
この作品は上記の者が制作したことを証明します。	
令和 年 月 日	
中学校	
校長	公印

----- き り と り せ ん -----

(制作証明書様式)

制作証明書 (真和志高等学校クリエイティブアートコース推薦入試用)	
受検番号	氏名
作品名	
この作品は上記の者が制作したことを証明します。	
令和 年 月 日	
中学校	
校長	公印

令和6年度
入学者選抜合否基準



沖縄県立 真和志高等学校

所在地 〒902-0072 沖縄県那覇市字真地 248 番地

電話 (098) 833-0810・834-3068

FAX (098) 834-5281

令和6年度高校 入試合否基準

沖縄県立真和志高等学校

令和6年度「沖縄県立高等学校全日制・定時制課程入学者選抜実施要項」に基づき、本校の推薦入学・一般入学の判定基準を次のとおり定める。

【推薦入学】

1 選抜方法

- (1) 中学校等から提出された調査書、推薦申請書及び面接等の結果に基づき、本校の選定基準（全学科において評定平均値が3.0以上であること、勤怠状況が良好な者、中学3年時に評定「1」がない者）と、別に定める評価基準表（別表1～4）に従って相応の基準として判断し、総合的に判定する。
- (2) 無届けの欠席が各学年で5日以内であること。
- (3) 普通科クリエイティブアーツコースは前記（1）に加え、実技検査及び作品またはポートフォリオを評価し、本校が別に定める評価基準に従って相応の基準として判断し、総合的に判定する。

2 評価項目

- (1) **推薦申請書**：推薦された1つの活動内容または活動分野を、【別表1 自己表現評価基準表】または【別表2 個性表現評価基準表】に基づき相応の基準として判断し、総合的に判定する。
- (2) **調査書**：「評定平均値：3.0以上」「特別活動の記録」「出欠の記録」の記載事項を、総合的に判定する。
- (3) **面接等**：目的意識、受け答え、身だしなみ、態度などを総合的に判定する。
- (4) **実技検査及び作品またはポートフォリオ（クリエイティブアーツコースのみ）**：【別表3 実技検査評価基準表】、【別表4 作品・ポートフォリオ評価基準表】に基づき相応の基準として判断し、総合的に判定する。

【一般入学】

1 選抜方法

- (1) 調査書、学力検査の成績、面接等の結果に基づき、総合的に判定する。
- (2) 調査書と学力検査等の成績との比重は5：5で行う。

【第2次募集】

原則として、一般入学に準ずる。

【別表1（推薦入試）自己表現評価基準表】

活動内容		A	B	C	D	E	
(ア)文化活動	音楽	県大会金賞		県大会銀賞	県大会銅賞	左記のいずれにも該当しないもの	
	作文	県レベルのコンクールで優秀賞	県レベルのコンクールで優良賞	県レベルのコンクールで佳作	県レベルのコンクールで入選		
	書道						
	美術						
	生徒会役員		生徒会長	生徒副会長	生徒会役員（書記、会計）	左記のいずれにも該当しないもの	
	学級役員			3カ年学級正・副委員長	2カ年学級正・副委員長		
	部役員			部長	副部長		
(イ)スポーツ活動		県大会ベスト4以上	県大会ベスト8以上	地区大会ベスト4以上	2カ年以上継続して活動（マネージャー含）	左記のいずれにも該当しないもの	
	部役員			部長	副部長		
(ウ)社会活動		県レベルの表彰	2年以上の外部での活動が認められる	2年以上の校内での活動、または1年間の外部での活動が認められる	1年間の校内での活動が認められる	左記のいずれにも該当しないもの	
(エ)ボランティア活動							
(オ)資格取得等の活動	英語検定	準2級以上	3級	4級		左記のいずれにも該当しないもの	
	漢字検定						
	数学検定						
	書写検定	2級以上		3級			
	珠算	3段以上	2段	初段			1級
	剣道・柔道	初段以上	1, 2級	3級			

*上記の検定・資格については、全国的な統括をしている団体の認める段・級位とする。

*上記以外のものについては審議の上、相応の基準として判断し、総合的に判定する。

*スポーツ活動については、外部団体に所属する生徒に関しても部活動と同等に扱う。

*学級役員については、年度内に1度委員を務めた場合は1カ年とする。但し、年度内に2回以上委員を務めていても、2カ年以上と判断はしない。

*団体競技の場合は、当該大会において本人がメンバーとして登録されていることを証明する書類・申込書等を添付すること。

*上記の実績を証明する書類の写しを、A4サイズ、3枚以内（団体競技の場合は、本人がメンバーとして登録されていることを証明する書類・申込書等は裏面へコピー）で提出すること。その内の最上位のものを評価対象とする。

【別表 2（推薦入試）個性表現評価基準表】

活動内容	A	B	C	D	E
(ア) 音楽、美術、書道等の芸術分野	【別表 1】 に準ずる	【別表 1】 に準ずる	【別表 1】 に準ずる	【別表 1】 に準ずる	左記のいずれにも該当しないもの
(イ) 文芸、研究等の分野					
(ウ) 舞踊、創作ダンス、手話等の身体的活動を伴う分野					
(エ) 留学等の体験的分野	内容に応じ、相応の基準として判断する				

* 上記以外のものについては審議の上、相応の基準として判断する。

【別表 3（推薦入試）クリエイティブアーツコース 実技検査評価基準表】

段階	基準
A	発想がユニークでより深化がみられる。
B	発想の転換がみられる。
C	発想が初発のアイデアである。
D	意図は理解できるが、的を射ていない。
E	未完成で作者の意図が伝わらない。

【別表 4（推薦入試）クリエイティブアーツコース 作品・ポートフォリオ評価基準表】

段階	基準
A	興味関心が高く、作品の発想力や技術力が特に秀でている。
B	興味関心が高く、作品の発想力や技術力が秀でている。
C	興味関心があり、作品の発想力や技術力が良い。
D	作品としてやや不十分である。
E	作品として不十分である。